

■遊星騎士グレイス・キールの受難（仮）■

01



アラ……
この程度でワタクシを
辱めタつもりカシラ？

随分ウブなのネ
ウフフ……

ワタクシを墜としタ腕は
認めテあげるケド

ソのママ殺さなかつタ
ことを後悔スルのネ……

.....ッ!?

き...貴様.....!
ワタクシに何をシタ...!?

ご心配なく
ただの催淫ガスですので
命に別状はありませんよ

ガッ
ガッ



——私は
「開放」を掲げたあなた方の侵略
で滅びた故郷を再建したい

あなたには
そのための同胞を増やす
「生産装置」になって
いただきます

……聞いて……んっ……
……ワよ……!!

Hy…

Hy…

イシ……

キエウウウ…

……って
聞いてますか？

キエウウウ…

ウフ…

トオ…



もうイッてしまったんですか？

まだ装置を動かしてもいけない
のにとんだト淫乱ですね

…クロス…

…ハツ裂き…の…

これからもつと刺激が
強くなりますから
頑張つて耐えてください

…ぐちゃミソ…に…
…シテヤル…!!





工程完了です
お疲れさまでした



…ワタクシの身体を弄ん…デ…
タダで済ムと思わナイことネ…

お前は必ズ…

まだ抵抗する気力があるとは
情報通り頑丈な種族なのですね

安心しました

………
?

ビク…

ビクッ

ブルブル…

ビク

ビクッ



ではこのまま次の工程へ

言ったじゃないですか
あなたには生産装置に
なっていただと

ガッ
ガッ...

…き…聞いてないワよ
そんなこと……!

ブルブル...

!!!

——ではさっそく
はじめましょうか





ハァ...

ハァ...

ハァ...

ハァ...

ハァ...

ハァ...

ハァ...



ハイ...

ハイ...

ズシ...

キズウウ...

ズシ...

ウウ...

ト...

♡♡♡♡♡









ギョッ
ギョッ...

ギョッ ヽ

ギョッ ヽ

ギョッ
ギョッ...



ガッガッ...
ガッガッ...

ブルブル...
ブルブル...

ガッガッ...

ガッガッ...







遊星騎士
グレイス・キール
の受難（仮）
02



次は先ほど調整した
母乳のサンプル採取と
出産テストに協力して
いただきますよう

……能書きはイイカラ
さつさと終わらせなさい
ヨ……!

ブル
ブル

アア...



なっ...何デもないワ...!

.....

どつやらまだ催淫ガスが抜けていないようですね

ちが...あつ...イヤ...

い...イイからとつとトやりなさいヨ...!

ガッ

ガッ

ピル

ピル

じゅ...



…採取開始

カッ
カッ

カッ
カッ
カッ
カッ

ピル
ピル

じゅ..



—採取完了

次のテストに移ります

ヒッッ
ヒッッ

カッ
カッ

プル
プル

カッ...



気をつけてください

胎内で孵化してしまうと
幼体が外に出ようと腹を
食い破る危険があります

貴様アアアツ!!!

どこまでワタクシを
愚弄すれば……

ガッ
ガッ

ガッ...

ピル
ピル



…畜生……ッ!

ん……

お喋りしている
余裕はありませんよ

急ぎなさい

カッ
カッ

ピル
ピル

ん42…



さあ
休んでいる暇は
ありません

……う

……アア……

残りの卵もすべて
産み落としてください



は……
は……

ヒクッ

ヒクッ

ガッ

ガッ

ガッ ガッ……

……お願い……

もう……許して……

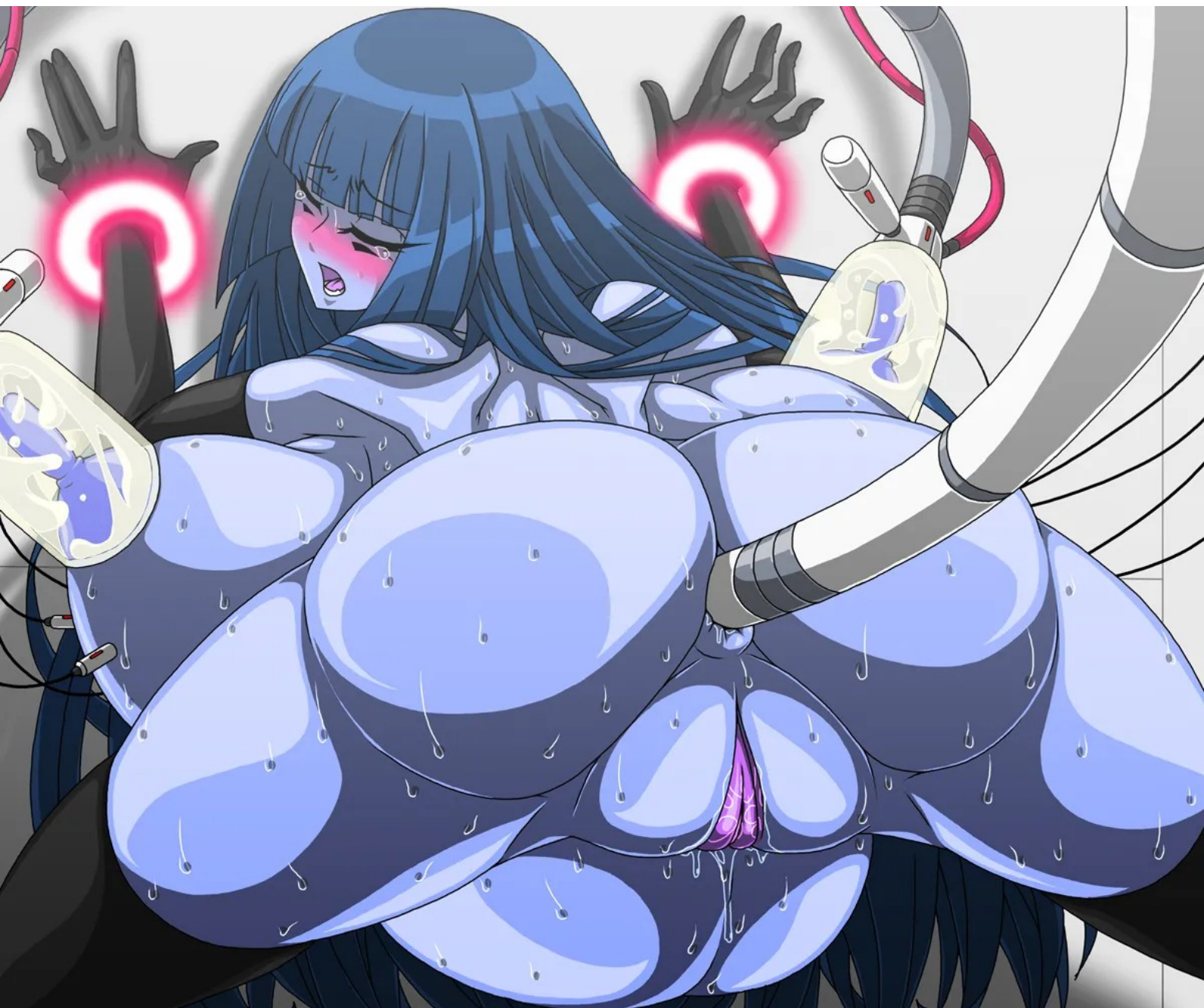
つづくかもしれない





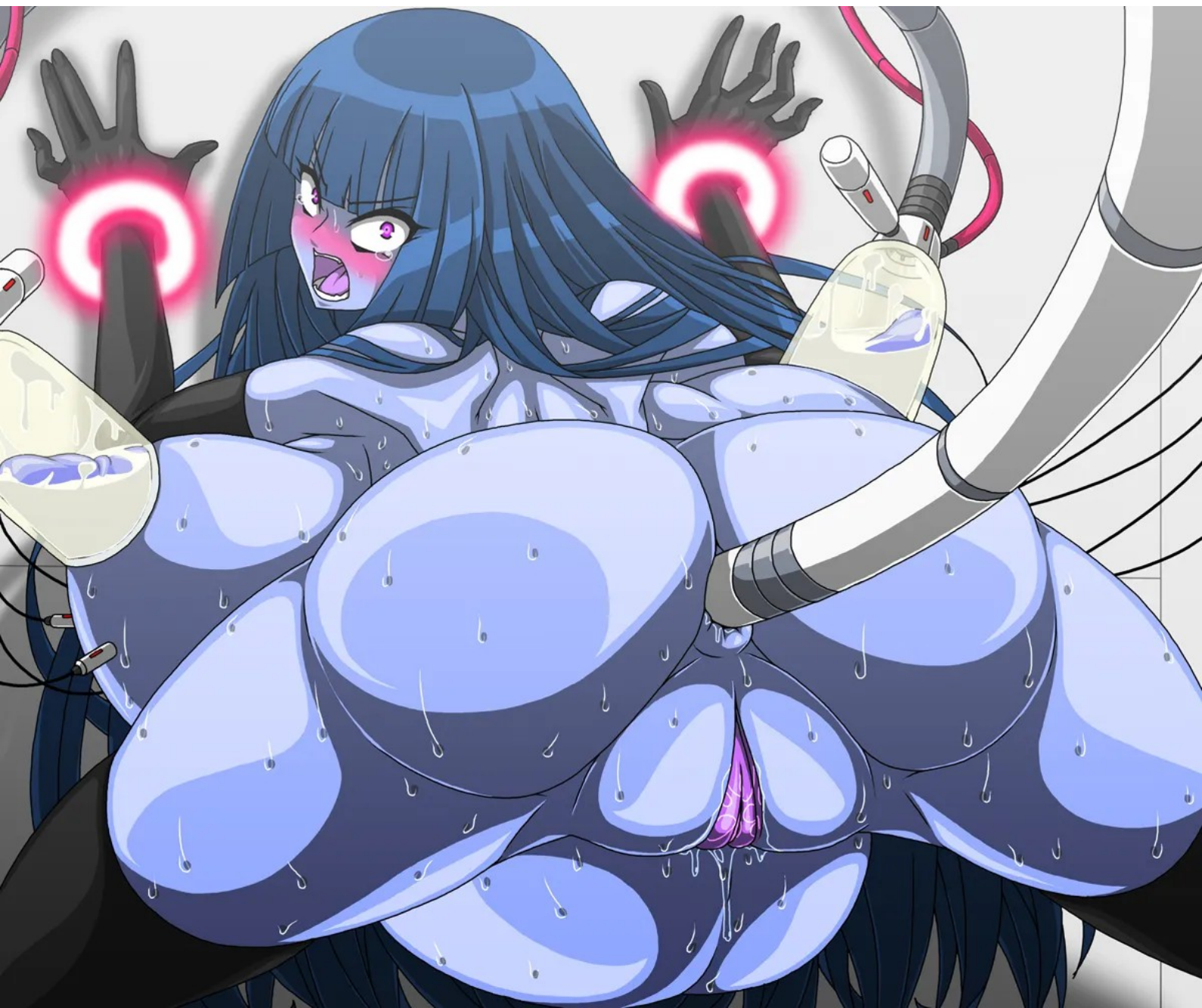


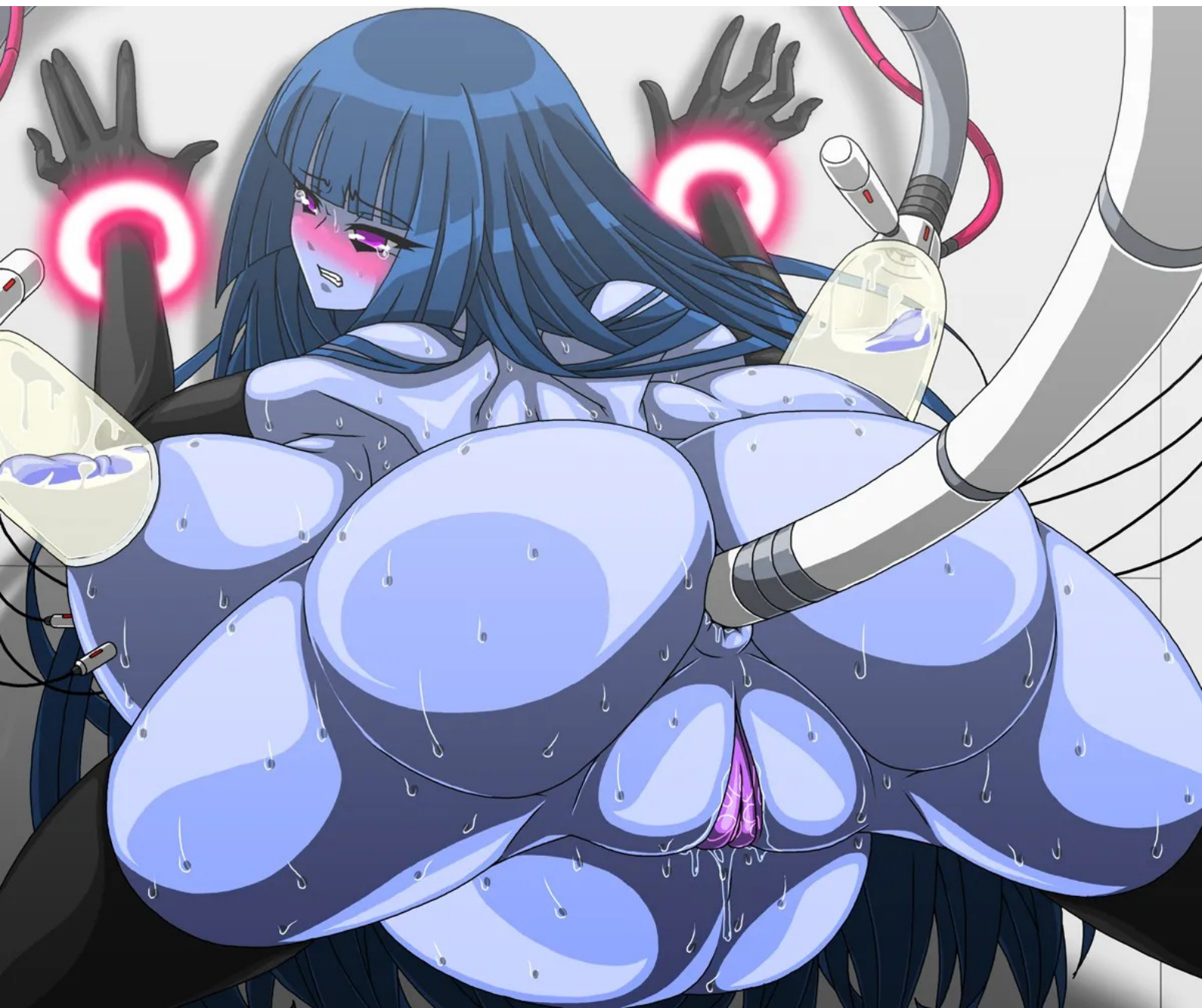








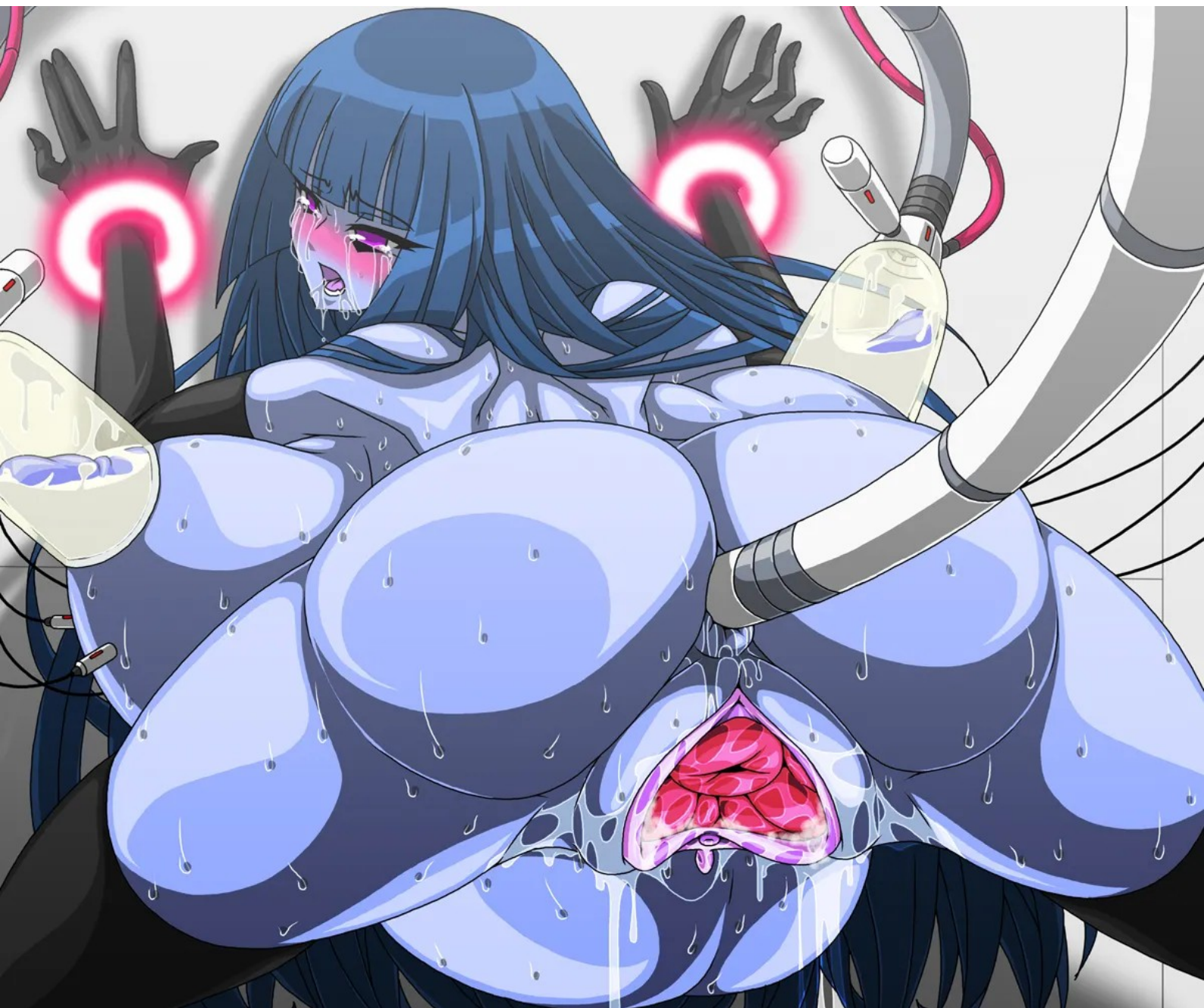












—何とか
間に合いましたね

あなたに死なれては
これまでの手間が無駄に
なるところでしたが……

必死になってくれて
私も助かりました

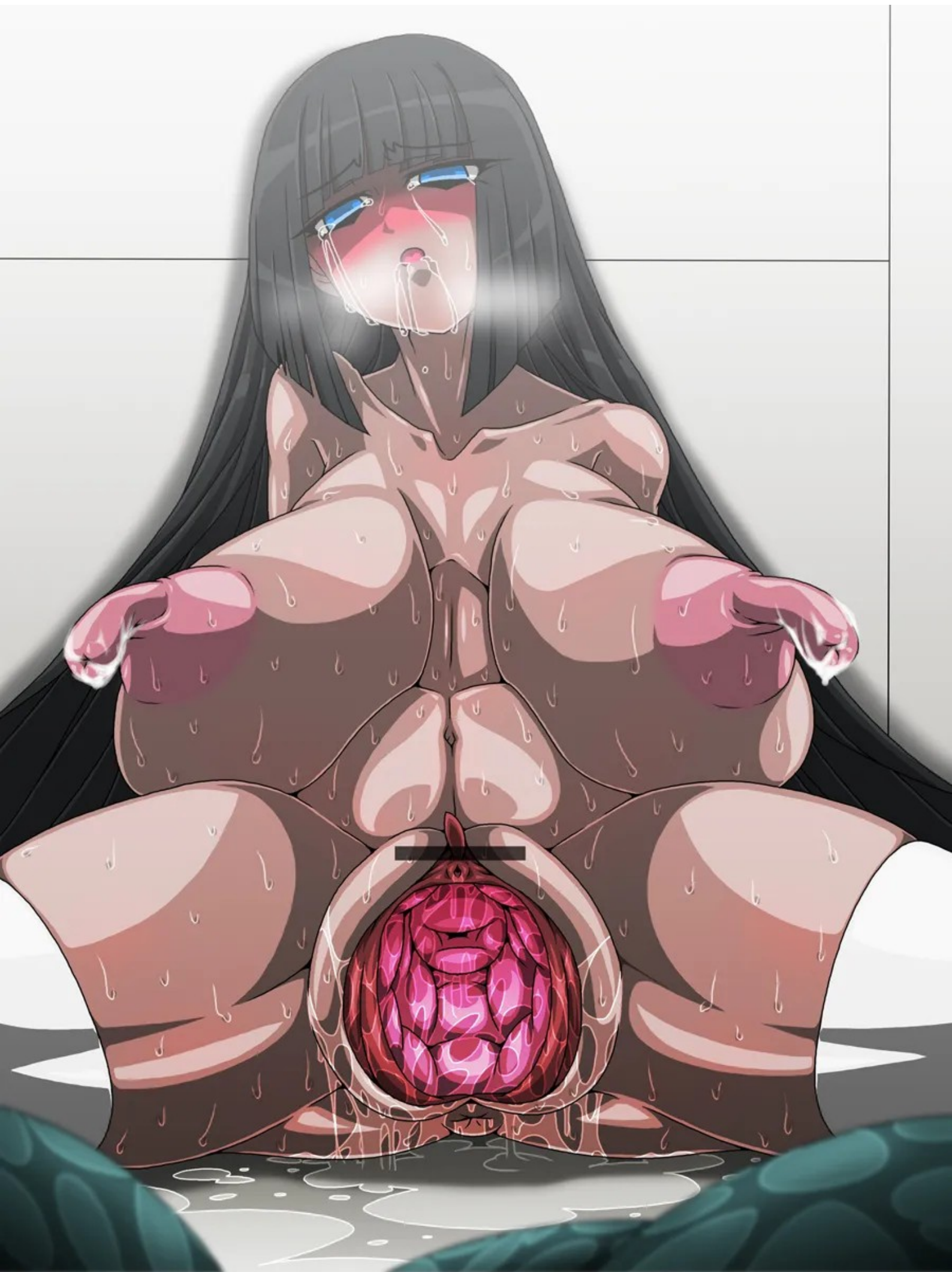
グワ……

フ
□……









遊星騎士グレイス・キールの受難 #04





貴様……！！

こんナところに
押し込んで
次は何をさせる
つもりヨ……！！

まずはこれを見て
いただきましょう

……コレ……
……まさか……!?

時空転移
ゲート技術で
別室に転移された
あなたの下半身です

……くそ……

感覚はあるのに……
動けない……!?

あまり暴れられては
困るので
運動神経はカット
させてもらいました



!!!

びる...

びる

...な...なにヨ...
...アレ.....!



私の種族のDNAを転写した
宇宙モルモットの成獣です

あなたにはこれから
あれと交尾してもらいます

ビキ

ビクッ



レズビアンの方には
なによりの屈辱でしょうね

カ"Q
カ"Q

い…嫌…!!

…ヤメテ…!!!

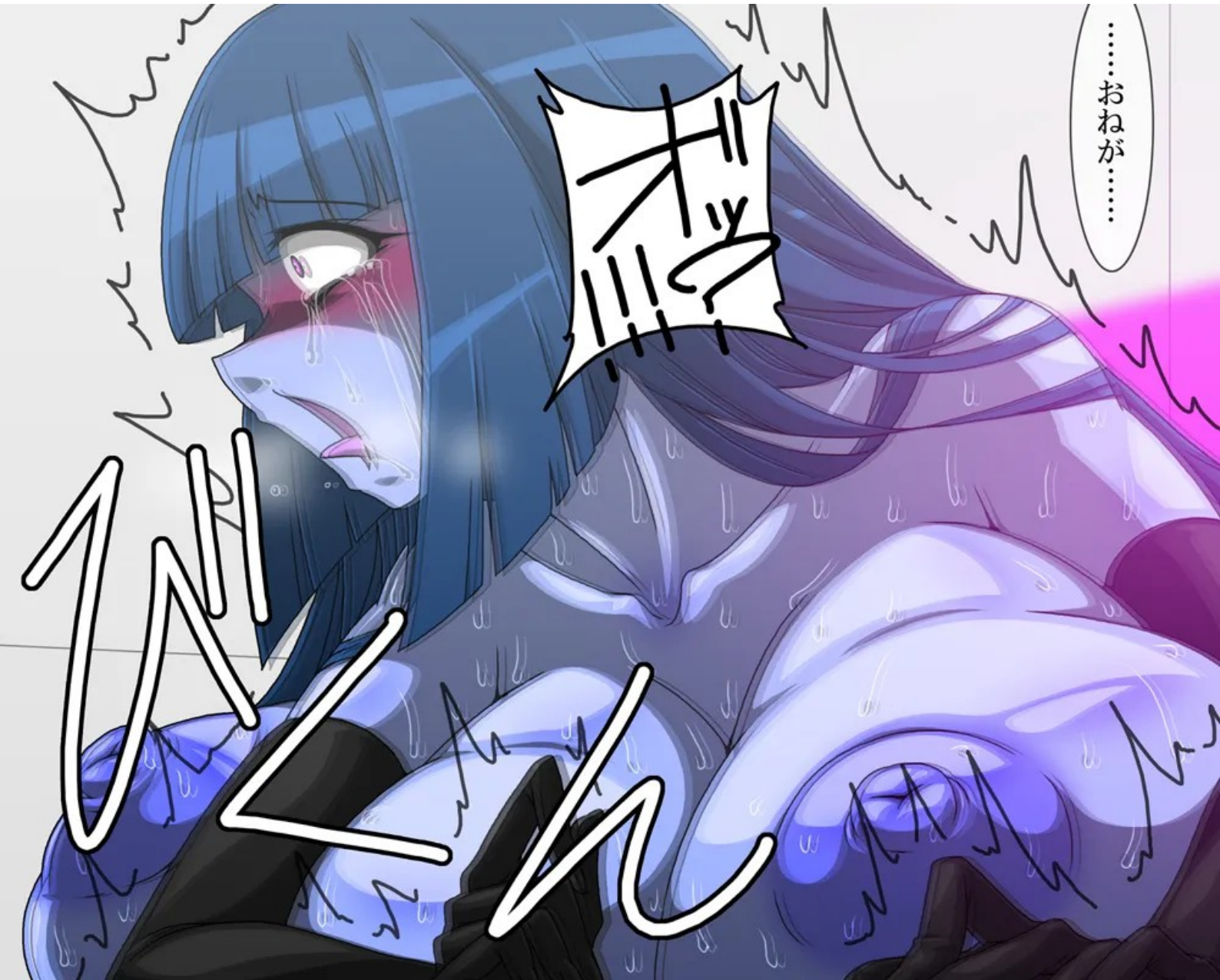
ソレだけは許してテ…!!!

何デモする!!!
他は何でもがまんすル
から…!!!

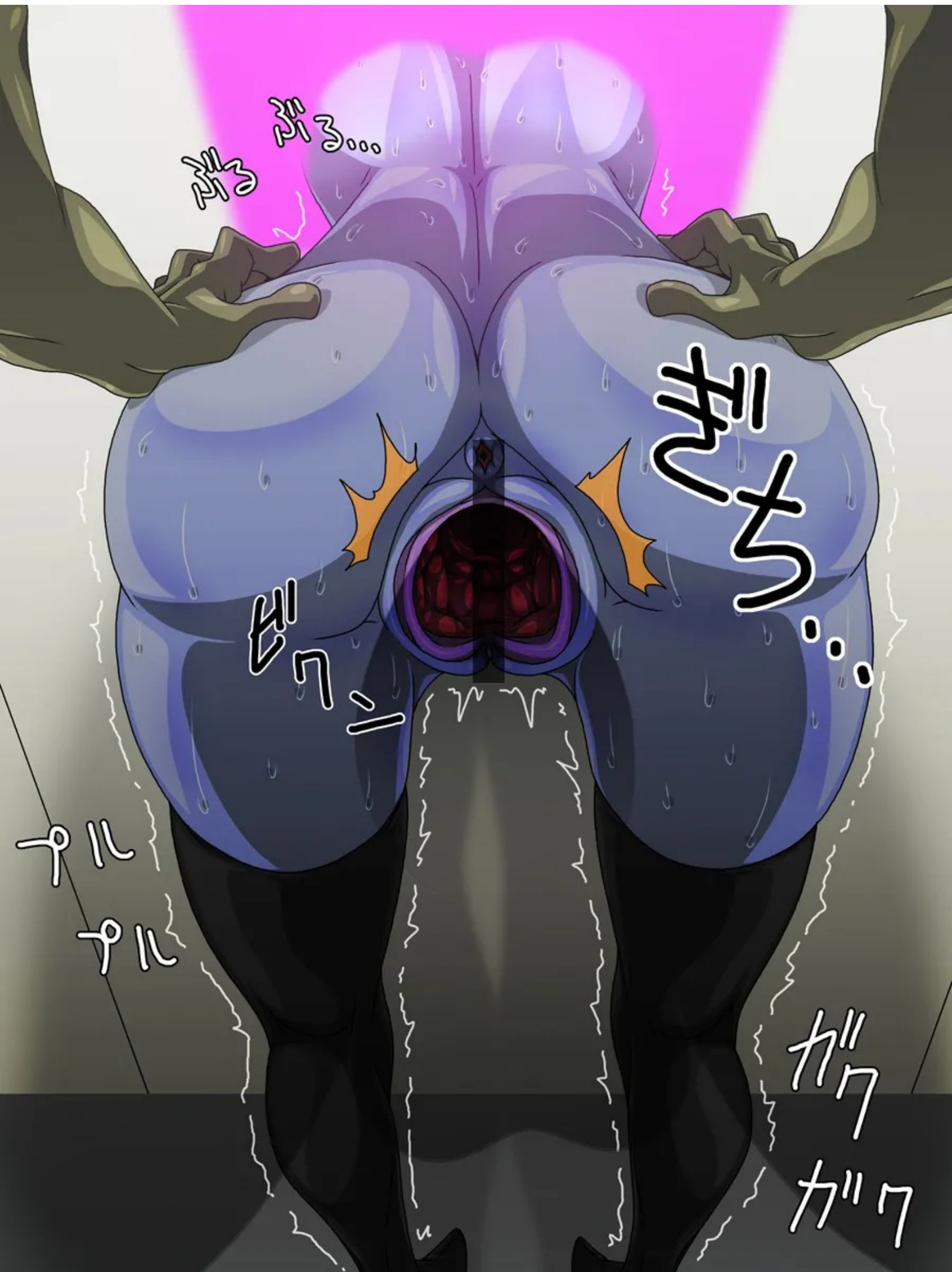
ブル

ブル

オスと交わる
のだけは…!!!



.....おねが.....



アッ
アッ...
アッ

アッ...
アッ...

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ

アッ
アッ

……あ……は……
挿入っテ……る……

ワタクシのナカに……

オスのキタナイチンポ……
挿入ッちやっタ……あ……

ぬるぬる……

……やだ……キタナイ……

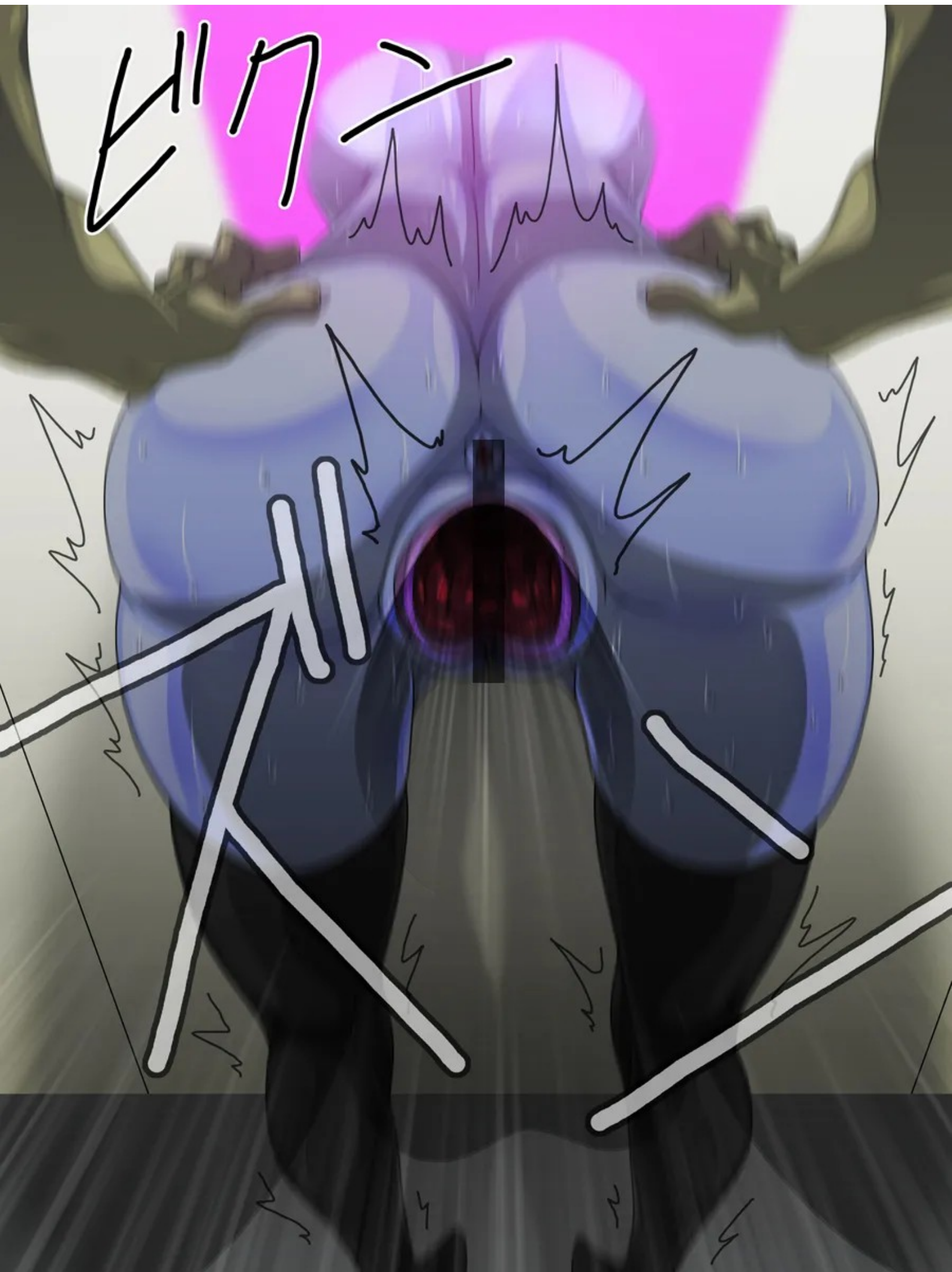
……ワタクシ……

キタナクナツチャッタ……

は

は









おやおお……

頭のほうは
よほどシヨックだった
ようですが……

下半身のほうは
まんざらでもなさそうに
見えますよ

ぽぽっ

ちゅっ

スー

スー

プル
プル

ぽろ……

ガク
ガク





お疲れ様でした

びる...
びる

ホム
ホム

これだけ注ぎ込めば
間違いないでしょう



新たな同胞の誕生が
とても楽しみです……

あわよくばつづく





























惨めなものですね

……あ
……あ……あ……

……あ……あ……

……あ……あ……

……あ……あ……あ……
……あ……あ……あ……

あの遊星の魔女グレイスも
こうなってはかたなしだ









遊星騎士グレイス・キールの受難 #06

ようやく陣痛がきましたか

うゝ...

...いたい...

おなかいたいよあ...

なかでなにか
うごいてる...

やだ...

ひたひた...

成長を早めたとはいえ
待ちかねていましたよ

トク...

ヒンッ



…仕方ないですね

こんなのお
出なよお

もうあ
おたあ

おたあ

少々荒っぽいですが—

ぎゅ

ちゅ

みしゅ









お疲れ様——

——と言いたい
ところですが……

ブルブル...

ブル

ブル...

ビーン


ビーン

あ...か...

ビーン

ビーン

ブーン...



残念ながら
また一から作り直し
のようです

……え……っ

見えますか？
あなたの中から
出てきたモノ



かたかたかた...

あ...

この醜い姿...

へ...ッ

とんだ失敗作ですよ

アヤああ
ああアア



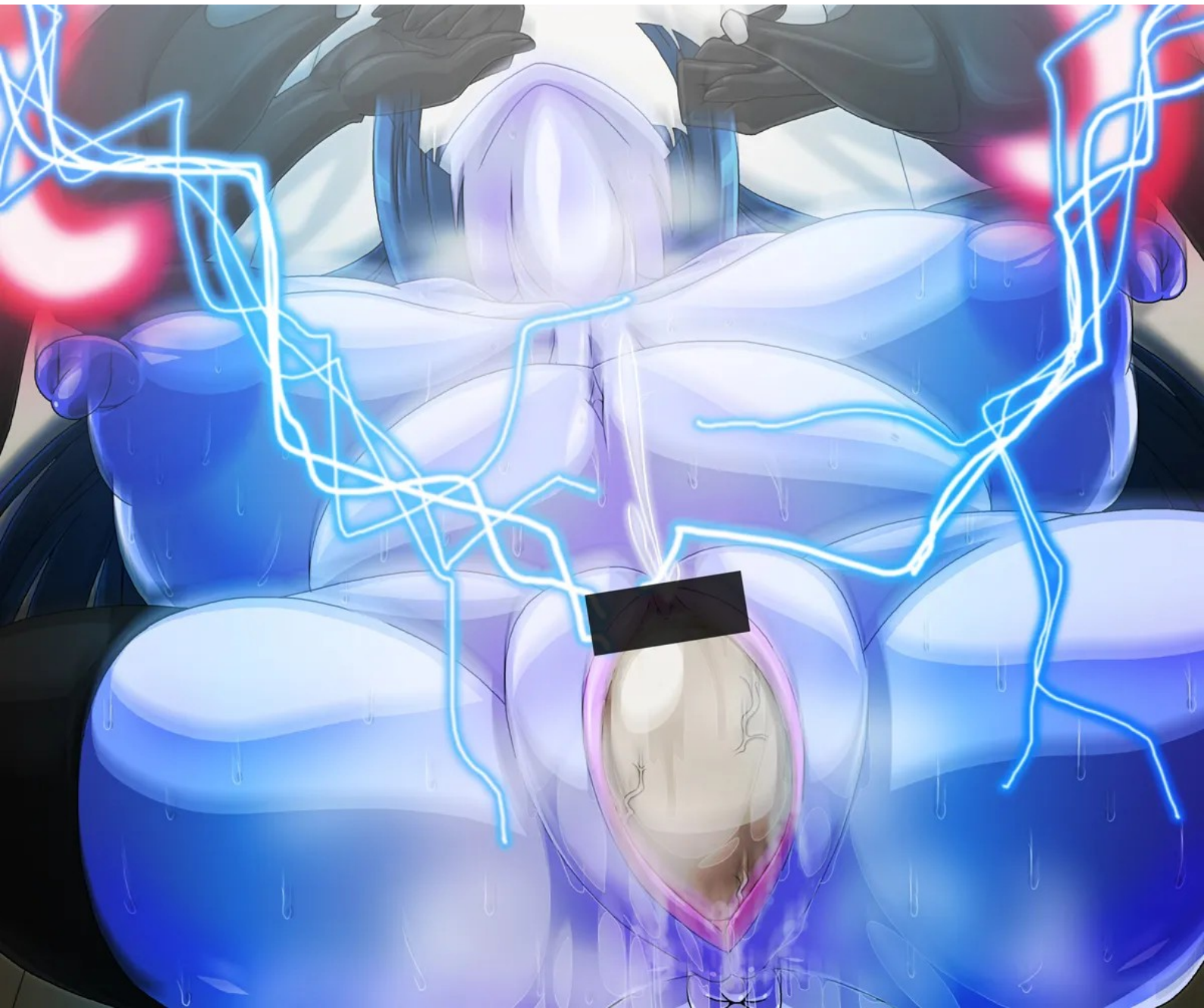
つづく...のかなあ



















遊星騎士グレイス・キールの受難 07





遊星軍の近衛騎士ティアリスと友人の宇宙戦艦長ステラは、反乱勢力の捕虜となった盟友・グレイスを奪還するべく敵地へ赴くが、狡猾な畏によって自分達もまた捕虜となってしまう。

遊星軍の侵略で滅亡の危機に瀕する敵は、彼女らを同胞の「生産装置」とするべく改造を開始。

無情にもその身体に施された処理は、自分達が救出するはずだったグレイスを実験台にして確立された技術であった。

子宮を有機培養槽に改造されたステラの腹部が醜く膨れ上がり、ミルクタンクと化した胸は蓄えきれなくなった母乳をどろりと滴らせる。





おまん...
おまん...
おまん...

おまん...
おまん...

おまん...
おまん...

おまん...
おまん...

おまん...
おまん...
おまん...

おまん...
おまん...

ビッ
ビッ
ビッ

ガッ
ガッ

ガッ
ガッ

ジュッ
ジュッ

「おまえ……ティアリス、なのか……？」

いつか来るかもしれない好機を待ち、腹部の強烈な圧迫感と、もはや苦痛でしかないほどの快楽に耐えるステラ。

そんな彼女の視界に映ったのは、丸太のような男根を揺らし身悶える変わり果てた友人の姿であった。

陰核を巨大な男性器に改造され、脳改造により数万倍に増幅された射精の快楽だけを欲するその姿に、かつて遊星軍屈指の剣士と謳われた聡明な騎士の面影はない……。





ティアリスの身体が激しく上下運動を繰り返し、なおも膨張を続ける男根がステラを何度も突き上げ体内をえぐる。

快感を貪ることに夢中な「友人だったもの」に彼女の苦悶の声は届かない。

もはや二人の脳裏に、救うはずだったもう一人の友人のことなど微塵も残されてはいなかった。

——同じ頃、

遊星軍に属する惑星のひとつ「ダーキア」より一隻の艦艇が発進した。

つづく…ようなつづかないような







